

■笠置シヅ子 歌手・俳優。敗戦直後「ブギの女王」で一世を風靡。日本では珍しい底抜けに明るいエンターテナー。

かさぎしずこ

第一次大戦始1914＝ 香川県大川郡相生村で、郵便局勤めの三谷陳平と同居していた谷口鳴尾の子に生まれる。結婚を反対されて実家に戻っていた母の縁で、大阪下福島で新炭酒類販売商宮むむ亀井音吉・うめの養女となる。

21ヶ条要求・1915＝ 1歳：この年、実父が死去。  
本格政党内閣1918＝ 4歳：芸事の好きな養母の勧めで日本舞踊を習い始める、

原敬首相暗殺1921＝ 7歳：養家が米屋から風呂屋に転業した年、下福島小学校に入学、ミツエから志津子に改名、  
水平社結成・1922＝ 8歳：中津に引っ越し、曾根崎尋常小学校に転校、  
関東大震災・1923＝ 9歳：十三に引っ越し、神津尋常小学校に転校、静子と改名して役所に届け、本名亀井静子。  
護憲三派圧勝1924＝10歳：川口に引っ越し、本田尋常小学校に転校、  
治安維持法・1925＝11歳：さらに大正区に引っ越し、南恩加島尋常小学校に転校する間、  
金融恐慌・・・1927＝13歳：小学校卒業するや、宝塚音楽学校受験するも、身長不足で不合格となり意気消沈。近所の人に教えられた大阪松竹楽劇部生徒養成所に駆込んで猛烈に売込むうち、聞きつけた音楽部長松本四郎に見込まれ、三笠静子の名で「日本八景おどり」で初舞台。恩を返そうと必死に取組み、パンチのある唱法で注目され、  
共産党事件・1928＝14歳：松竹の東京進出旗揚げ公演に際し、応援組みで初上京。東京組の1期生水の江瀧子とも初対面。  
満州事変・・・1931＝17歳：実父の十七回忌の際、初めて自らの出生の秘密を知り、一人で実母に会いに行くも、以後心になってしまう。  
五一五事件・1932＝18歳：  
国際連盟脱退1933＝19歳：松竹が大坂劇場を新設、\*「女鳴神」で熱演し、トップスター十選に入る。  
帝人疑獄事件1934＝20歳：コロムビアから三笠静子の名で初のレコード「恋のステップ」吹き込み。  
芥川直木賞始1935＝21歳：大正天皇第4皇子が三笠宮親王となり、名重なるの怖れた松竹によって、笠置シヅ子と改名、

日中戦争始・1937＝23歳：松竹が浅草国際劇場を創設、上京して公演した際、東京の松竹の目にとまり、  
健保+総動員 1938＝24歳：松竹楽劇団旗揚げ公演にスカウトされ、その舞台に圧倒された作曲家服部良一が以後、作曲・指導、  
第二次大戦始1939＝25歳：養母が死去し、養父引取る。大評判となり映画誌等が殺到、「スキングの女王」と評され、服部の尽力でコロムビア専属歌手となり「ラップと娘」吹き込み、「弥次喜多大陸道中」で映画に初出演。東宝移籍問題も、  
大政翼賛会・1940＝26歳：この頃、警視庁から丸の内界隈の劇場への出演を禁じられ、不遇始まる。  
日米開戦・・・1941＝27歳：弟が戦死。解散により松竹を辞め、服部の支援で(笠置シヅ子とその楽団)を結成、淡谷のり子と共演。舞台上の動きが制限された上、軍部から嫌われていて、慰問興行も極端に少なく不遇になるなか、  
創価学会検挙1943＝29歳：吉本興業の御曹司ながら結核重い頼右と出会い、一気に恋におち、結婚を誓う。  
年金+総武装 1944＝30歳：大劇場が次々閉鎖され、楽団も解散を余儀なくされる。  
敗戦・・・1945＝31歳：大空襲で無一物となり、頼右と同居。敗戦後、日劇が再開されるや、早速出演、  
新憲法公布・1946＝32歳：エノケンにも見込まれ初共演、喜劇の名コンビとなって行く。  
新憲法施行・1947＝33歳：頼右が死去、直後にエイ子を出産、頼右の母吉本セイを挨拶兼ねて見舞う。一時は引退も考えるが、\*服部良一作「東京ブギウギ」がヒット、「夜の女」たちとインテリ男たちを中心に一気にファンが拡大。  
極東裁判決・1948＝34歳：自伝「歌う自画像」。「東京ブギウギ」のレコードは爆発的売行き、黒澤明「酔いどれ天使」のなかで監督自ら作詞した「ジャングル・ブギ」を歌い強い印象、続いて「ヘイヘイブギ」、「買物ブギ」のわてほんまによういわんわは流行語となる。「ブギの女王」となり、有名人高額納税者で2位。  
三大事件・・・1949＝35歳：「エノケン・笠置のお染め久松」、「銀座カンカン娘」。故郷に凱旋公演。日劇公演は記録的満員。  
朝鮮戦争始・1950＝36歳：吉本セイが死去。アメリカ公演。笠置が同郷人で亡き友の娘と知った東大総長南原繁から突然電話、  
独立回復・・・1951＝37歳：面会して、実父母の純粋さなど事実を教えて貰った上、後援会長になってくれ、以後、父のように慕う。NHKの第1回紅白歌合戦はすでにスケジュールが詰まっていたため不出場で、  
メラー事件・1952＝38歳：第2回に初出場し「買物ブギ」を歌う。エノケンが重篤になった際には代役を引受ける。  
テレビ放送始・1953＝39歳：第3回ではトリで「ホームラン・ブギ」、大晦日に替わった第4回で「東京ブギウギ」を歌ったが、  
1954＝40歳：服部良一作最後の「芸者ブギ」。ブギが下火となり、脅迫事件もあって、娘育てるのに専念するため、  
国連加盟・・・1956＝42歳：第7回で「ヘイヘイブギー」を最後に、何の未練も残さず、  
なべ底不況・1957＝43歳：\*歌手を廃業、シヅ子と表記を変え、以後、女優業に専念すると宣言。TBSドラマにレギュラー出演。  
美智子妃・・・1959＝45歳：  
安保闘争・・・1960＝46歳：服部良一シルバークンサートに出演、人前で歌った最後となる。以後、新東宝・東宝・松竹・大映・日活の喜劇ややくざ映画などに出演。テレビにも数多く出演し、気さくな下町のおばさん役で茶の間の人気者、「陽気な後家さん」と親しまれる。

美濃部都知事1967＝53歳：TBS「家族そろって歌合戦」の審査員となり、活躍を続ける。  
霞ヶ関ビル・1968＝54歳：

石油ショック1973＝59歳：  
角楽金脈辞任1974＝60歳：有楽座で榎本健一(エノケン)と共演した「お染久松」が女優としての代表作。

JALハイジャック・1977＝63歳：

・・・1981＝67歳：\*有楽町日劇の閉館「サヨナラ日劇フェスティバルああ栄光の半世紀」公演最終日に、山口淑子・長谷川一夫とステージで挨拶後、乳がんが見つかって手術し、回復したが、

中曽根内閣・1982＝68歳：  
テレビレポート・1983＝69歳：卵巣ガンが見つかって手術、回復するも、  
・・・1984＝70歳：ガン再発して、入院し、  
ジャンボ機墜落1985＝71歳：\_没した。